



あすチャレ! Academy 講師  
マクドナルド山本恵理



この写真は、「あすチャレ! Academy」の開催時の様子です。

2018 **12/20**  
18:00~21:00

場所 ベルサール東京日本橋  
ROOM B

東京都中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー 4F

【最寄り駅】

- ◆東京メトロ 日本橋駅 B6出口 直結
- ◆JR各線 東京駅 八重洲北口 徒歩4分
- ◆東京メトロ 三越前駅 B6出口 徒歩3分

参加申込

下記URLよりお申し込みください。

<https://goo.gl/P22tWf>



# 東北発! パラスポーツから 生み出す共生社会

関連地域

東北全域

◆参加費 無料

◆定員 40名

◆主催 復興庁

「Fw:東北」は「進む」の意味を「フォワード」に置き換えた東北における共創によるプロジェクト全体の愛称です。被災地復興及び地域課題の解決に取り組んでいるNPO、企業、自治体等が、自らの取組を加速・発展させるため、共創の手法を通じて、新たなパートナーとのつながりを創出し、地域社会の課題解決を目指していきます。

「Fw:東北Weekly」では、復興庁、「新しい東北」官民連携推進協議会による、「Fw:東北」の取組み、プロジェクトをご紹介します。東北で様々なテーマを掲げて行われている活動や、それらに取り組む人々にフォーカスを当て、認知向上や共創の輪を広げる活動として、各種イベントを、東京や東北各地で多数展開(年間30本程度を予定)します。

# 東北発！ パラスポーツから生み出す共生社会

関連地域：東北全域

日時 2018.12.20(木) 18:00～21:00(開場 17:30) 場所 ベルサール東京日本橋 ROOM B

## 企画趣旨

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会は、招致時から「復興五輪」の理念を掲げています。

世界中の注目が日本に集まる絶好の機会を活かし、前向きに立ち直ろうとしている東北の被災地復興の姿を世界に発信する大きなチャンスとなります。

さらに、パラリンピックに関しては、ホストタウン及び、「ありがとう」ホストタウンの各市町村でのパラスポーツに関するおもてなしや、大会後も継続してパラスポーツを盛り上げ、パラアスリートとの交流を深める取り組みが進んでいます。

このように、東北では、パラリンピックを機会に、障がい者スポーツの楽しさを多くの人々が身近に感じ、障がいがある人もない人も、一緒に気軽にスポーツを楽しめたり、ともにくらす共生社会をめざそうという気運が盛り上がっています。

今回は、そうした中から、パラリンピックでのブラジルのホストタウンとして登録されている岩手県遠野市での、視覚障がい者サッカーブラジル代表チームとの交流などの取り組みの紹介や、障がい者の「リアル」を当事者講師から聞き、学び、一緒に考えるセミナーとして、岩手県陸前高田市などで採用されている「あすチャレ!Academy」を実際に受講していただくことで、東北で進む「共生社会」実現への挑戦を実感していただきます。

※あすチャレ!Academy受講後には、修了証をお渡します。

## 登壇者

※順不同／敬称略

### ◆ 岩手県遠野市役所 ご担当者

### ◆ マクドナルド 山本 恵理

2020年出場を目指す車椅子ユーザーのパラ・パワーリフティング選手。55kg級日本記録保持者。カナダでの大学院留学経験を活かし、海外と日本の違い、日本の障がいに対する現状を明るく笑顔で伝えます。仕事と競技の両立を目指し、日本財団パラリンピックサポートセンターでは、教育事業を担当。現役選手ならではの経験談と鍛え上げた筋肉で皆さんの心を持ち上げます！

## プログラム (予定)

17:30	開場
18:00	開会メッセージ
18:10	<b>キーノートトーク</b> 「遠野市のパラリンピックへの取り組みについて」(仮)
18:35	あすチャレ!Academy [協力] 日本財団パラリンピックサポートセンター
20:35	意見交換／アンケート記入
20:50	Fw:東北活動紹介 / 閉会メッセージ

## 参加対象者

- ・東北でのオリンピック・パラリンピックを契機とした街づくりに関心のある方等
- ・地域でのパラスポーツ振興に関心のある方等
- ・障がいのある方もない方も共に生きる社会を実現していきたい方等
- ・その他、本イベントに関心のある方等

主催：復興庁／企画運営：NECソリューションイノベータ株式会社(受託事業者)

 「Fw:東北 フォワード東北」フェイスブックページ <https://www.facebook.com/fwtohoku/>